

## 土砂災害

## 土砂災害を知る

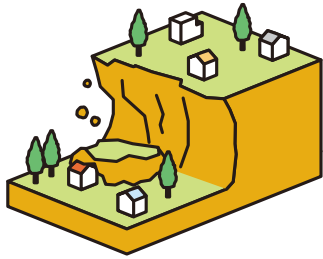
土砂災害には「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」があります。  
大きな被害を引き起こす土砂災害について知り、対策につなげよう。

01

## 土砂災害の種類

## 【がけ崩れ】

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象。



## 【土石流】

山腹や川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。



## 【地すべり】

斜面の一部あるいは全部が、地下水などの影響によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。



02

## 土砂災害（特別）警戒区域とは

土砂災害発生のおそれがある区域は、山梨県により指定されており、その危険度に応じて「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」に分かれています。

## 【土砂災害警戒区域】

土砂災害のおそれがある区域で、警戒区域では危険の周知、警戒避難マニュアルの作成など警戒避難体制の整備が図られます。

※一部の開発行為に規制が行われます。

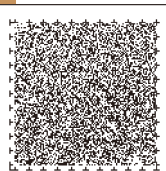
## 【土砂災害特別警戒区域】

土砂災害警戒区域のうち建築物に損壊が生じ、市民に著しい危害が生じるおそれがある区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制、建築物の移転の勧告及び支援措置などが行われます。

## 土砂災害（特別）警戒区域を確認しよう

洪水ハザードマップで土砂災害（特別）警戒区域を確認することができます。お住まいの地域について事前に確認しておくことも大切です。

甲府市洪水  
ハザードマップ



## 前兆を知ろう



## 【がけ崩れ】

- 崖から小石がパラパラ落ちてくる。
- 崖から水が湧き出ている。
- 崖に割れ目ができる。



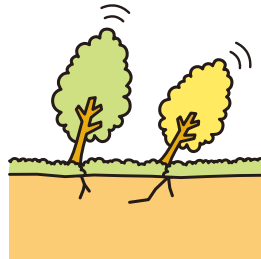
## 【土石流】

- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- 川が急に濁る。
- 流木が混じる。



## 【地すべり】

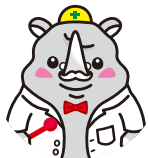
- 地面に亀裂、段差ができる。
- 樹木が傾く。
- 沢水や井戸水が濁る。



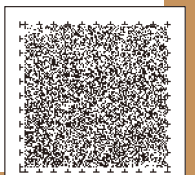
みんなで確認しよう



土砂災害が特に発生しやすいのは、どんな時ですか？  
また、土砂災害には必ず前兆現象があるのですか？



土砂災害は大雨が降り続くなど、地中にたくさんの雨水などが溜まると発生しやすくなります。近年は集中豪雨など、狭い地域に数時間にわたり激しい雨が降ることが増えているので注意が必要です。  
また、前兆現象がなくても土砂災害が起きる場合もあるので、普段と違うと思ったらすぐに避難してください。

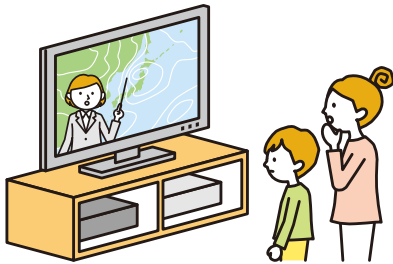


## 土砂災害

## 土砂災害から身を守る

土砂災害はある程度予測することも可能です。  
気象情報を確認して状況に応じた行動をとり、身の安全を守りましょう。

## 注意報（大雨・洪水）雨が降り続く



## 気象情報の確認

- テレビ、ラジオなどで、気象情報を確認する。  
(非常持ち出し品の確認)



- 気象情報を調べる



- 雨量・土砂災害警戒情報を調べる



※テレビ11チャンネル(NNS)でも確認ができます

## 警報（大雨・洪水）さらに大雨が降り続く



## 《避難情報の発令》

- 土砂災害の前兆現象が起きた場合
- 土砂災害警戒情報が発表された場合
- その他、避難が必要と判断した場合

## 状況に応じて避難先を検討



- 早めに安全な場所へ避難

- 2階以上の斜面とは反対側に位置する部屋に避難

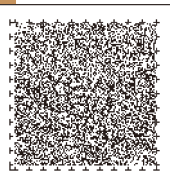
／ 自ら、危険と判断した場合は、自主避難をする！ \

## 土砂災害警戒情報とは

土砂災害警戒情報は、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となった時に対象となる市町村を特定して警戒を呼びかける情報です。これは都道府県と気象庁が共同で発表するもので、危険な場所からの避難が必要な「警戒レベル4」に相当します。



土砂災害警戒情報



## 土砂災害警戒情報

(土砂災害の危険度が非常に高まる)

### 高齢者等避難 発令!

#### 高齢者等は避難!

- 家族と連絡を取る!
- 非常持ち出し袋の用意!
- 避難に時間がかかる人は、避難を開始する!

## 大雨特別警報

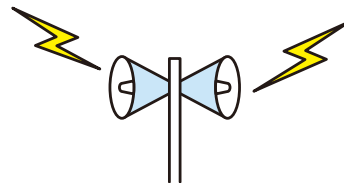
数十年に一度の大雨



### 避難指示 発令!!

#### 全員避難!

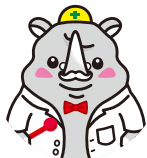
- 近所に声をかけ、複数で避難する!
- 避難していない人は避難する!



＼ みんなで確認しよう /



一瞬で尊い命を奪っていく恐ろしい土砂災害から、命を守るために大切なポイントは何ですか?



まず、洪水ハザードマップを見てお住まいの場所が土砂災害警戒区域等にあたるかを確認してください。雨が降り出したら情報をこまめにチェックして、早めに避難することが重要です。土砂災害警戒情報が発表されている間は非常に危険な状況です。雨がおさまっていても土砂災害が起こる恐れがあるので、油断は禁物です!

